

## 南丹圏域障害福祉事業者等の研修プランについて（案）

平成 29 年 3 月 13 日調整／南丹市社会福祉課

## 1. 研修プラン策定組織の設置

京都府南丹保健所が平成 29 年度に設置を検討している下記の組織に参画し、福祉事業者の意向も取り入れた研修プランを策定して体系的な研修事業等を実施することにより、南丹圏域の福祉事業者全体のレベルアップを図る。

組織名称	南丹圏域介護・福祉人材の確保・定着促進協議会(仮称)
設置趣旨	近年、雇用情勢が全般的に改善する一方で、他業種に押されて福祉分野の求職者が少ない傾向にある。
	南丹圏域では、福祉事業者(高齢・障がい)が多数あるなか、介護・福祉人材の新規確保や職場定着は喫緊の課題である。
	地域密着型で地元ニーズを踏まえた事業を、京都府福祉・人材研修センター等とも連携を図りながら体系的に実施するため、促進協議会を設置する。
組織構成(検討中)	南丹圏域障害者総合相談センター結丹、老人施設協議会南丹ブロック、園部ハローワーク、南丹広域振興局商工労働観光室、南丹保健所(事務局) オブザーバー：京都府福祉人材・研修センター、亀岡市、南丹市、京丹波町
事業内容	福祉人材確保事業の内容検討 ①福祉施設と連携した情報提供、体験・見学会 ②認証取得に向けた事業所支援セミナーなど
	福祉人材定着促進事業の内容検討 ①キャリアアップのための各種研修会 ②新規・若手職員の交流会など

## 2. 事業実施計画

促進協議会において、下記のスケジュールにより体系的な年画研修計画を策定し、計画に基づく研修事業を実施する。

また、年度中期・年度末に実施状況を検証し、以降の研修計画に反映させる。

実施時期	事業内容
4～6 月	促進協議会で体系的な年間研修計画を策定
7 月 (～2 月)	計画に基づく研修事業の実施 ・福祉人材確保事業 ・福祉人材定着促進事業
10 月	促進協議会で研修事業の進捗状況を確認
3 月	促進協議会で研修事業の実施状況を振り返り

## 【参考】南丹圏域介護・福祉人材の職場定着促進のための研修実績

年度	研修名	時期	場所	参加
H27	メンタルヘルス研修	9月	遊 you ひよし	42名
	障害者グループホーム世話人研修	11月	南丹市国際交流会館	38名
	非正規職員研修	1月	園部総合庁舎	62名
	新規採用職員等交流会(1回目)	9月	遊 you ひよし	34名
	新規採用職員等交流会(2回目)	2月	遊 you ひよし	30名
H28	管理者向け適切な利用者の家族等対応研修	12月	南丹市国際交流会館	61名
	支援者向け上手な感情コントロール研修	1月	南丹市国際交流会館	45名
	新規採用職員等交流会(1回目)	11月	南丹市国際交流会館	34名
	新規採用職員等交流会(2回目)	12月	南丹市国際交流会館	30名

※平成 27 年度から南丹保健所の独自事業として実施。

## 【参考】平成28年度南丹圏域障害者虐待防止に係る 障害福祉サービス事業所管理者等研修会

### 1. 趣旨

障害福祉サービス事業所における障害者虐待の防止に向けて、虐待のない支援の在り方について、講義を通じて研鑽を深めるとともに意見交換によって各事業所の虐待防止の取り組みについて考える機会とする。

### 2. 主催

南丹圏域障害者総合相談支援センター結丹（ゆに）  
京都府南丹保健所

### 3. 対象者

南丹圏域（亀岡市・南丹市・京丹波町）の障害福祉サービス事業者等の理事等役員・管理者等、相談支援事業者、障害福祉関係行政機関

### 4. 開催内容

(1) 日時：平成29年3月28日（火）午後1時30分から午後4時30分まで

(2) 場所：南丹市国際交流会館コスモホール（地下1階）

(3) 次第

13:30	開会あいさつ	南丹保健所長 廣畑 弘 南丹圏域障害者総合相談支援センター結丹 センター長 沼津 雅子
13:40	講演	会津大学短期大学部社会福祉学科 市川 和彦 教授 テーマ「虐待のない支援」 ～障害理解と関わり合い～
15:10	< 休憩 >	
15:20	意見交換<グループ討議> ①グループ討議 ②発表 ③まとめ・コメント	・虐待につながるリスク ・虐待防止のための気づき ・虐待未然防止に向けた改善策 など
16:30	閉会	

※各法人（施設）で使用している虐待防止マニュアルを持参してください。

※本研修会の終了後、各法人（施設）において伝達研修（会議）を行い、役職員に研修内容を伝えてください。